


## ボッシュ株式会社 電動工具事業部

ホームページ : <http://www.bosch.co.jp>  
〒150-8360 東京都渋谷区渋谷 3-6-7

コールセンターフリーダイヤル

 **0120-345-762**

(土・日・祝日を除く、午前9:00~午後6:00)

\* 携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161  
をご利用ください。コールセンターフリーダイヤルのご利  
用はできませんのでご了承ください。



1 609 92A 3PF

1 609 92A 3PF (2017.05)

# コードレスマイクロソー EasyCut 10.8



## 取扱説明書

このたびは、弊社コードレスマイクロソーをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切に保管してください。わからないことが起きたときは、必ず読み返してください。
- 充電については、『充電器の取扱説明書』を併せてお読みください。

- 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
- 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
- 製品のカタログ請求、その他ご不明な点がございましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお問い合わせください。



# 目次

●安全上のご注意	
警告表示の区分	2
コードレス工具全般についての注意事項	2
コードレスマイクロソーについての注意事項	9
充電器についての注意事項	13
●リサイクルのために	
使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください	14
●本製品について	
用途	15
各部の名称	15
仕様	16
標準付属品	17
●使い方	
バッテリーを準備する	18
作業前の準備をする	21
作業する	24
●困ったときは	
故障かな？と思ったら	28
修理を依頼するときは	29
●お手入れと保管	
クリーニング	30
ブレード(刃)のお手入れ	30
保管	31

ご安全上  
注意の

のリサイ  
クルに

つ本製  
い品  
てに

使  
い  
方




困  
った  
とき  
は

保  
お  
手  
入  
れ  
と  
管

# 安全上のご注意

- ◆ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください。
- ◆ ご使用前に、この『安全上のご注意』すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ◆ お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ◆ 他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

## 警告表示の区分

ご使用上の注意事項は  危険、 警告、 注意 に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。




- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が大きい内容のご注意。



- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。



- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、 注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

## コードレス工具全般についての注意事項

ここでは、コードレス工具全般の『安全上のご注意』についてご説明します。今回お買い求めいただいたコードレスマイクロソーには、当てはまらない項目も含まれています。

1. 専用のバッテリー以外を使用しないでください。

- ◆ この取扱説明書に記載されているバッテリー以外は充電しないでください。
- ◆ 改造したバッテリー（分解して、セルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）を使用しないでください。

工具本体の性能や安全性を損なう恐れがあり、けがや故障、発煙、発火などの原因になります。

2. バッテリーを火中に投入したり、加熱したりしないでください。

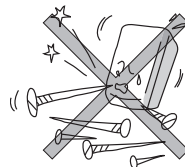


3. バッテリーに釘を刺したり、衝撃を与えたりしないでください。

4. バッテリーを分解したり、改造したりしないでください。

5. バッテリーの端子間を短絡させないでください。

- ◆ バッテリーを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。



6. バッテリーを火のそばや炎天下などの高温の場所で充電・使用・保管しないでください。

発熱・発火・破裂の恐れがあります。

7. 専用の充電器以外では、充電しないでください。

- ◆ 他の充電器でバッテリーを充電しないでください。

バッテリーの液漏れや発熱、破裂の恐れがあります。



## 警告

### 1. 正しく充電してください。

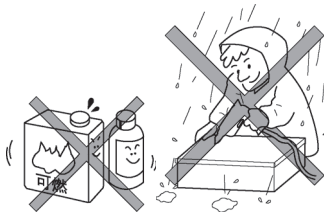
- ◆ 充電器は、定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では、使用しないでください。
- ◆ 温度が 0℃未満、または温度が 45℃以上ではバッテリーを充電しないでください。
- ◆ バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。充電中、バッテリーや充電器を布などで覆わないでください。
- ◆ 充電器を使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

### 2. 感電に注意してください。

- ◆ めれた手で電源プラグに触れないでください。

### 3. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- ◆ コードレス工具、充電器、バッテリーは、雨中で使用したり、湿った、またはめれた場所で使用しないでください。
- ◆ 作業場は十分に明るくしてください。
- ◆ 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。



### 4. 保護めがねを使用してください。

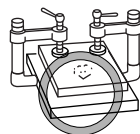
- ◆ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

### 5. 防音保護具を着用してください。

- ◆ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

### 6. 加工するものをしっかりと固定してください。

- ◆ 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手でコードレス工具を使用できます。



7. 次の場合は、コードレス工具のスイッチを切り、バッテリーを本体から抜いてください。

- ◆ 使用しない、または修理する場合。
- ◆ 刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
- ◆ その他危険が予想される場合。



8. 不意な始動は避けてください。

- ◆ スwitchに指を掛けて運ばないでください。
- ◆ バッテリーを差し込む前にスイッチが切れていることを確認してください。

9. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- ◆ この取扱説明書、およびボッシュ電動工具カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。

10. バッテリーの液が目に入ったら直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。

11. 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。

12. ご使用済みのバッテリーは、一般家庭ゴミとして捨てないでください。

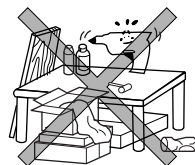
捨てられたバッテリーが、ゴミ収集車内などで破壊されてショートし、発火・発煙の原因になる恐れがあります。



## 注 意

### 1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。

ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。



### 2. 子供や補助を必要とする人、および本機の操作に知識のない人は、使用しないでください。

### 3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

- ◆ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。
- ◆ コードレス工具やバッテリーを、温度が 50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。

### 4. 無理して使用しないでください。

- ◆ 安全に能率よく作業するために、コードレス工具の能力に合った速さで作業してください。
- ◆ モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。

### 5. 作業に合ったコードレス工具を使用してください。

- ◆ 小型のコードレス工具やアタッチメントは、大型のコードレス工具で行う作業には使用しないでください。
- ◆ 指定された用途以外に使用しないでください。

### 6. きちんとした服装で作業してください。

- ◆ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。
- ◆ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
- ◆ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。



## 7. コードレス工具は、注意深く手入れをしてください。

- ◆ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- ◆ 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- ◆ 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- ◆ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

## 8. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。

- ◆ コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
- ◆ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
- ◆ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。



## 9. 無理な姿勢で作業をしないでください。

- ◆ 常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。



## 10. 調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください。

- ◆ スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取り外されていることを確認してください。

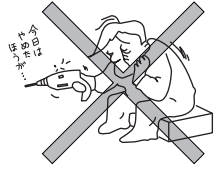
## 11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- ◆ 屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。



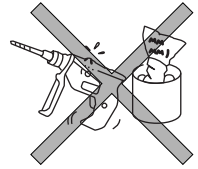
## 12. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- ◆ コードレス工具を使用する場合は、取り扱い方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ◆ 常識を働かせてください。
- ◆ 疲れている場合は、使用しないでください。



## 13. 損傷した部品がないか点検してください。

- ◆ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ◆ 可動部分の位置調整、および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼすすべての個所に異常がないか確認してください。
- ◆ 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
- ◆ 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。  
取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ スイッチで始動、および停止操作のできないコードレス工具は、使用しないでください。



## 14. コードレス工具の修理は、専門店で依頼してください。

- ◆ サービスマン以外の方はコードレス工具、充電器、バッテリーを分解したり、修理・改造は行わないでください。
- ◆ コードレス工具が熱くなったり、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
- ◆ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ◆ 修理は、必ずお買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターにお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

## コードレスマイクロソーについての注意事項

コードレス工具全般の『安全上のご注意』について、前項ではご説明しました。ここでは、コードレスマイクロソーをお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項についてご説明します。

ご安全  
注上  
意の



### 警告

1. 取扱説明書に記載されている用途、または能力以上の作業に使用しないでください。特にモーターをロックさせるなどの無理な使用はしないでください。
  - ◆ 発煙・発火また思わぬ事故の原因になります。
2. 使用するバッテリーは、取扱説明書に指定してあるものを装着してください。
  - ◆ 指定外のバッテリーを装着すると、コードレス工具本体に支障をきたすばかりでなく、発煙・発火の原因になります。
3. 作業する個所に、電線管や水道管、ガス管などの埋設物がないことを、作業前に十分確かめてください。
  - ◆ 埋設物があると、ブレード（刃）が触れたときに感電したり、漏電やガス漏れが発生したりして、事故の原因になります。
4. 使用する前に、近くに人やペットがいないことを必ず確認してください。また、使用中は人やペットを近づけないでください。
  - ◆ けがの原因になります。
5. ブレード（刃）に亀裂や変形がないか、作業前に確認してください。
  - ◆ 破損したブレード（刃）を使用すると、仕上がりに影響するだけでなく、キックバックの原因になります。
6. 雨や水でぬらさないでください。雨中での作業や、ぬれた枝の切断は行わないでください。
  - ◆ 感電の恐れがあります。
  - ◆ バッテリーが発煙、発火、破裂する恐れがあります。

7. 「メインスイッチ」を“入”にしてから、切断する材料に当ててください。
  - ◆ ブレード（刃）が材料に挟まれるなど、キックバックが発生する危険があります。
8. 使用中は、マイクロソー本体の先端部分やブレード（刃）に、手や顔などを近づけないでください。
  - ◆ けがの原因になります。
9. 使用中にマイクロソー本体の調子が悪くなったり、異常音が出たときは、直ちに「メインスイッチ」を切ってください。使用を中止し、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターに点検、修理を依頼してください。
  - ◆ そのまま使用していると、事故の原因になります。
10. 使用中に振り回されないよう、マイクロソー本体を確実に保持してください。
  - ◆ 確実に保持していないと、けがの原因になります。
11. 作業中は、ベースプレートを常に材料に当ててください。
  - ◆ ブレード（刃）が材料に食い込んだりし、予期せぬけがの原因になります。
12. ブレード（刃）の動きが完全に止まるまで、マイクロソー本体を床やテーブルなどに置かないでください。
  - ◆ ブレード（刃）が動いているとけがの原因になります。
13. 熱源の近くや、直射日光の当たる場所に放置しないでください。
  - ◆ バッテリーが発煙、発火、破裂する恐れがあります。



## 注 意

ご安全  
注上  
意の

1. ブレード（刃）や付属品は取扱説明書に従って確実に取り付け  
てください。  
◆ 確実にないと外れたりし、けがの原因になります。
2. 枝などを切断するときは、作業を始める前に、ワイヤーフェン  
スなどの異物がないことを確認してください。  
◆ 異物があると、けがの原因になります。
3. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてくださ  
い。  
◆ 材料や本体などを落としたとき、事故の原因になります。
4. 本製品の取り扱いや手順に不慣れな人には使用させないでく  
ださい。また、子供に使用させないでください。  
◆ 事故やけがの原因になります。
5. 作業直後のブレード（刃）や切り粉などは、高温になっていま  
すので触れないでください。  
◆ やけどの原因になります。
6. マイクロソー本体を作動させたまま、台や床などに放置しない  
でください。  
◆ 事故の原因になります。
7. ブレード（刃）やブレード取り付け部の切り粉などを、拭き取  
ってください。  
◆ 切り粉などが付いていると、ブレード（刃）が外れたりして、けがの原因  
になります。
8. 使用しないときは、子供の手の届かない安全な場所に保管して  
ください。
9. バッテリーを開けないでください。  
◆ 短絡の恐れがあります。

10. バッテリーは、釘やドライバーなど、尖ったものや外からの強い力で傷つく場合があります。
  - ◆ 内部で短絡してバッテリーが焼けたり、煙を出したり、破裂、オーバーヒートする危険があります。
11. ブレード（刃）に過大な負荷がかかると、チェーンが切れる恐れがあります。  
チェーンが切れた場合は、ブレード（刃）を交換してください。

## 充電器についての注意事項

ここでは、充電器をお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項についてご説明します。

ご  
安  
全  
注  
意  
の



### 警 告

1. 電源プラグに合った電源コンセントを使用してください。  
電源プラグの改造は、絶対に行わないでください。
  - ◆ 純正電源プラグに適応した電源コンセントを使用しないと、感電の恐れがあります。
2. 電源コードは乱暴に扱わないでください。
  - ◆ コードが損傷したりもつれたりしていると、感電の恐れがあります。
3. やむを得ず、湿気の多い場所で充電器を使用する場合は、漏電遮断器（RCD）を設置して給電してください。
  - ◆ 漏電遮断器の設置で、感電する危険が低減されます。
4. 充電器は充電以外の用途に使用しないでください。
5. ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、可燃性ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。
  - ◆ 爆発や火災の恐れがあります。
6. 充電器のバッテリー挿入部分には充電用端子があります。水や金属片などの異物を入れないでください。
7. 紙類や布類、畳、カーペット、ビニールなどの上や、綿ぼこりなどほこりの多い場所では充電しないでください。
  - ◆ 火災の恐れがあります。
8. 充電中、異常発熱などの異常に気がついたときは、直ちに電源プラグを電源コンセントから抜き、充電を中止してください。
  - ◆ そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。

# リサイクルのために

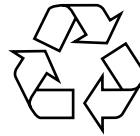
## 使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください

のリ  
サイ  
クル  
に  
た  
め  
に

ボッシュは一般社団法人JBRCに加盟し、使用済みコードレス工具用バッテリーのリサイクルを推進しております。恐れ入りますが使用済みのバッテリーは、ボッシュ電動工具取扱店、ボッシュ電動工具サービスセンター、またはJBRCリサイクル協力店へお持ちくださいますようお願いいたします。



【<http://www.jbrc.com>】



**Li-ion**

本製品は、リチウムイオンバッテリーを使用しています。リチウムイオンバッテリーは、リサイクル可能な貴重な資源です。使用済みバッテリーのリサイクル活動にご協力くださいますよう、お願いいたします。ご使用済みのリチウムイオンバッテリーは、コードレス工具本体から取り外し、ショート防止のためバッテリー端子部に絶縁テープを貼ってお出してください。

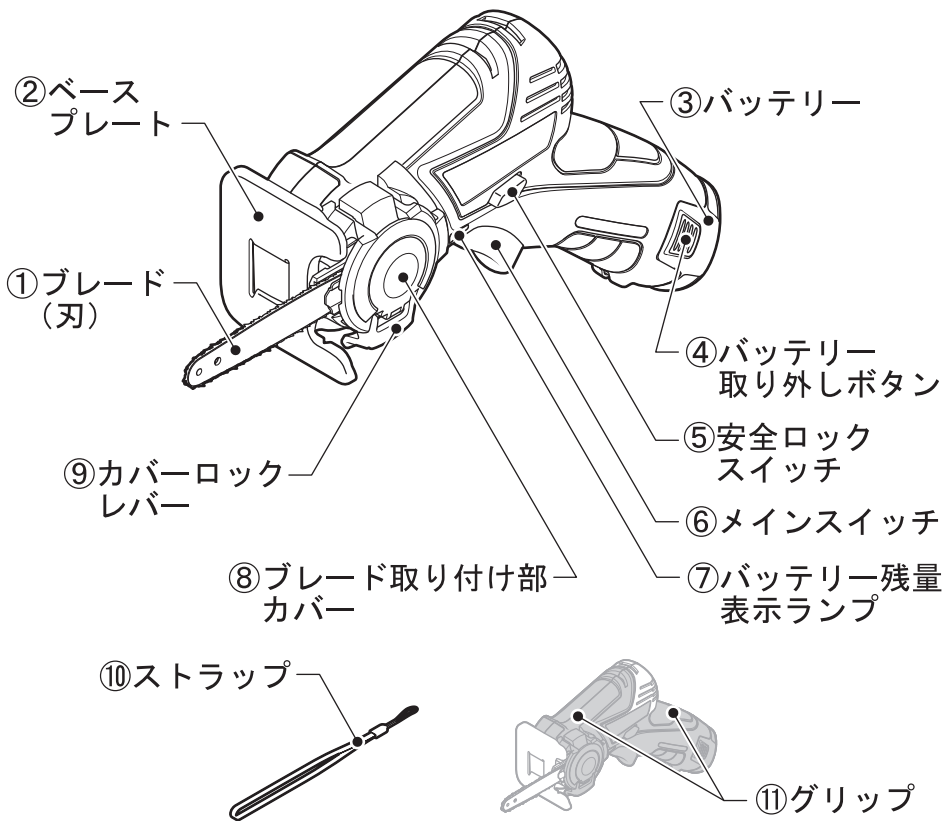
# 本製品について

## 用途

◆ 木材、生木、プラスチックの直線切断

※ 本製品はご家庭での使用を想定した「DIY用」製品です。業務（建築作業等）で頻繁に使用される場合、当社「プロ用」製品のご使用をお勧めします。

## 各部の名称



つ本  
製  
い  
品  
てに

◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。



## 仕 様

### 本 体

メーカー管理番号	3 603 CC9 0..
型 番	CUT 1108
定格電圧	DC10.8V
無負荷回転数	0~4000min <sup>-1</sup> (回転/分)
切断長さ	65mm
質 量	0.9 kg EPTA プロシージャ 01/2014 準拠
充電時間	65 分 (空→80%充電) 80 分 (空→フル充電)
充電可能温度範囲	0℃~+45℃
使用/保管可能温度範囲*	-20℃~+50℃
振動3軸合成値 切 断	2.5m/s <sup>2</sup> EN60745 規格に基づき測定

\* 0℃以下の環境では、設計上の十分な能力を発揮できないことがあります。

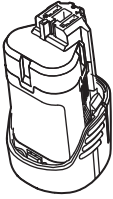
### 使用可能ポッシュリチウムイオンバッテリー

電 圧	10.8V
-----	-------

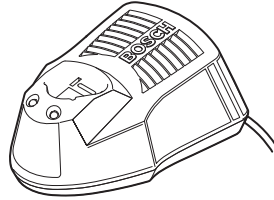
### 使用可能ポッシュ充電器

品 番	AL11..CV
-----	----------

## 標準付属品



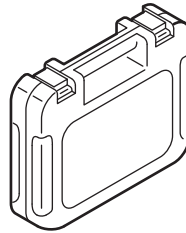
リチウムイオンバッテリー  
10.8V 2.0Ah



専用充電器



ブレード (1本)  
(ブレードカバー付き)



キャリングケース

つ本  
製  
い  
品  
てに

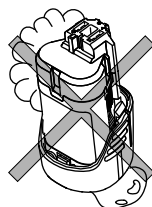
◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

# 使い方

## バッテリーを準備する

### ● バッテリーを点検する

- バッテリーは弊社指定のものか？
- バッテリーから液漏れが発生していないか？
- バッテリー端子が傷んでいたり、汚れていたりしていないか？



### ● バッテリーを充電する

充電については、『充電器の取扱説明書』を併せてお読みください。

- ☞ リチウムイオンバッテリーは、バッテリーの寿命を縮めることなく、いつでも充電が可能です。充電を途中でやめてもバッテリーを傷めることはありません。
- ☞ バッテリー③の充電状態は、バッテリー残量表示ランプ⑦で確認することができます。



**危険**

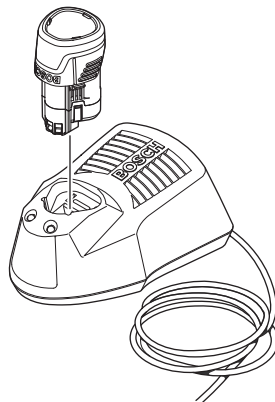
- ◆ 破損防止のため、弊社指定の充電器を使って、バッテリー③を充電してください。



**警告**

- ◆ バッテリー③が熱くなっているときは、冷めてから充電してください。
- ◆ エンジン発電機・変圧器で充電器を使用しないでください。
- ◆ 電源に 100V が確実に供給されていることを確認してください。特に、延長ケーブルを使用するときは必ず事前に確認してください。
- ◆ バッテリー挿入口に異物が入らないよう注意してください。ショートの原因になります。

1. 充電器の電源プラグを電源コンセントに差し込みます。
2. 充電器にバッテリー③を差し込みます。  
充電が始まります。
3. 充電が終わったら、バッテリー③を充電器から抜きます。
4. 充電器の電源プラグを電源コンセントから抜きます。



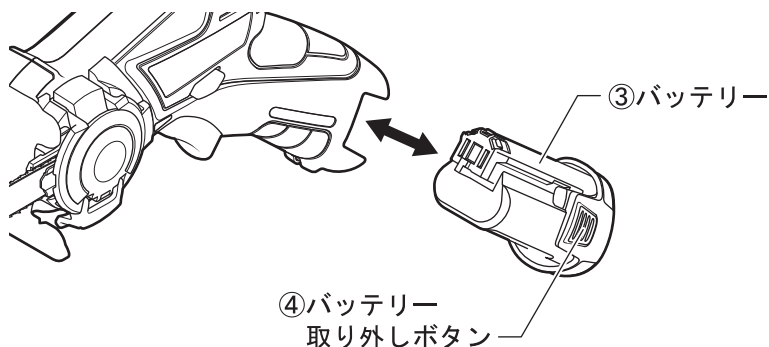
- ☞ バッテリー③は、出荷時に多少充電されていますが、初めて使用される場合は、充電器でバッテリー③をフル充電し、完全に充電されたことを確認してください。
- ☞ 正しく充電しても使用能力が著しく低下するようになった場合は、バッテリー③の寿命が尽きたと考えられます。新しいバッテリー③と交換してください。

## ● バッテリーを取り付ける・取り外す



**警告**

- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、「安全ロックスイッチ⑤」が“安全ロック（中央）”の位置になっていることを確認してから、バッテリー③の取り付け・取り外しを行ってください。



使  
い  
方

### 取り付け

バッテリー③を、マイクロソー本体のバッテリー差し込み口に“カチツ”と音がするまで押し込みます。



**注意**

- ◆ 不意の脱落を防ぐため、確実に固定されているか確認してください。

### 取り外し

「バッテリー取り外しボタン④」を両側から押しながら、バッテリー③をマイクロソー本体から引き抜きます。

## 作業前の準備をする

### ● ブレード（刃）を選ぶ

材料の材質と切断深さに合ったブレード（刃）①を選んでください。

専用ブレード	切断深さ	切断可能材料
木材用	50mm	木材、プラスチック（PVC、PC、PMMA）
木材用（高速）	50mm	木材、プラスチック（PVC、PC、PMMA）
木材用（高速）	65mm	木材、プラスチック（PVC、PC、PMMA）

### ● ブレード（刃）を取り付ける・取り外す



#### 警告

- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、ブレード（刃）①を取り付けたり取り外したりするときは、バッテリー③をマイクロソー本体から取り外してください。
- ◆ ブレード（刃）①を取り付けたり取り外したりするときは、マイクロソー本体を手で持ったり、「メインスイッチ⑥」に指を掛けたりしないでください。

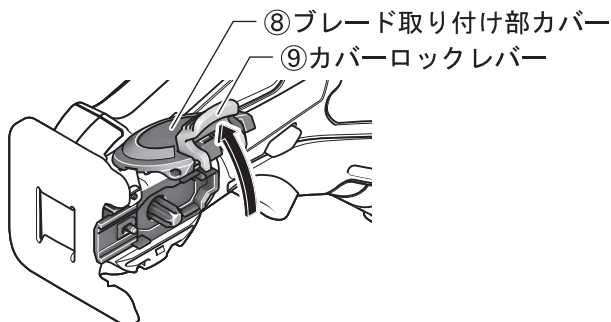


#### 注意

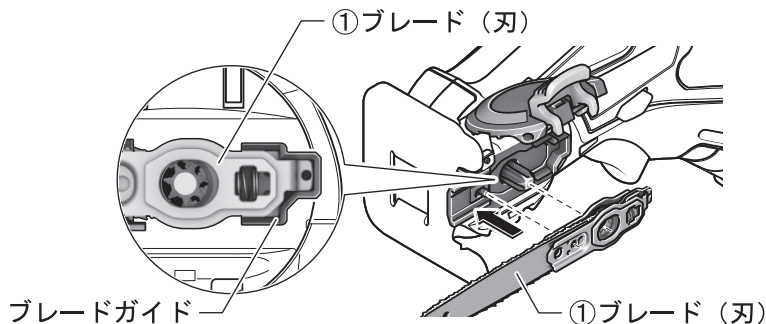
- ◆ ブレード（刃）①を取り付けたり取り外したりするときは、革手袋などを着用し、手など身体を傷つけないよう十分注意してください。
- ◆ 取り付ける前に、ブレード（刃）①に亀裂や変形、汚れなどがないか確認してください。
- ◆ ブレードチェーンをガイドユニットから無理に取り外さないでください。
- ◆ ブレードチェーンのみの交換はできません。切れ味が悪くなったら、新しいブレード（刃）①と交換してください。


## 取り付け

1. ブレード(刃)①に亀裂や変形、汚れなどがないことを確認します。  
亀裂や変形があるときは、取り付けずに交換してください。  
汚れがあるときは、汚れを拭き取ってください。
2. カバーロックレバー⑨を引き上げて、ブレード取り付け部カバー⑧を開けます。



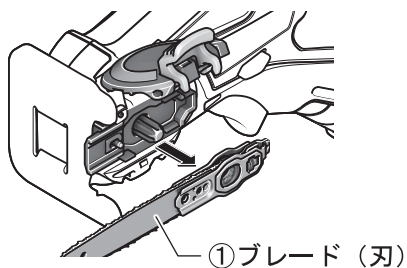
3. ブレード(刃)①を図の向きで取り付けます。  
ブレード(刃)①の端が、ブレードガイドに収まるように取り付けてください。



4. ブレード取り付け部カバー⑧を閉じ、カバーロックレバー⑨を掛けて固定します。  
ブレード取り付け部カバー⑧を閉じると、ブレードチェーンが張ります。  
 ガイドユニットからチェーンが外れてしまうときは、ブレード取り付け部カバー⑧を再度、開け・閉めしてください。

## 取り外す

1. カバーロックレバー⑨を引き上げて、ブレード取り付け部カバー⑧を開けます。
2. ブレード(刃)①を取り外します。



3. ブレード取り付け部カバー⑧を閉じ、カバーロックレバー⑨を掛けます。



## 作業する



### 警告

- ◆ 使用するときには、マイクロソー本体の先端部分やブレード(刃)①に手や顔を近づけないでください。
- ◆ ブレード(刃)①を曲げたり、変形させたりしないでください。
- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、バッテリー③を取り付ける前に、「安全ロックスイッチ⑤」が“安全ロック(中央)”の位置になっていることを確認してください。



### 注意

- ◆ 枝などを切断するときには、作業を始める前にワイヤーフェンスなどの異物がないことを確認してください。

## 1 ブレード(刃)を点検する

ブレード(刃)①に亀裂や変形、汚れなどがいないか確認してください。  
亀裂や変形があるときは、交換してください。  
汚れがあるときは、汚れを拭き取ってください。

## 2 マイクロソー本体にバッテリーを取り付ける

バッテリー③を、マイクロソー本体のバッテリーの差し込み口に“カチッ”と音がするまで押し込みます。



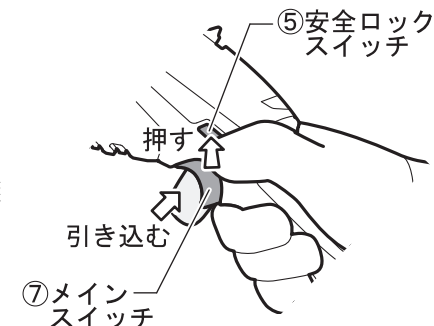
### 注意

- ◆ 不意の脱落を防ぐため、バッテリー③が確実に固定されているか確認してください。

## 3 「メインスイッチ」を“入”にする

「安全ロックスイッチ⑤」を左右どちらかに押し込んだまま保持し、「メインスイッチ⑥」を引き込みます。

「メインスイッチ⑥」を引き込んだら、「安全ロックスイッチ⑤」から指を離します。



本機には、電子セル保護システム（ECP機能）がついています。マイクロソー本体が過負荷になった場合やバッテリー③が過放電または作業可能温度外になった場合には、バッテリー保護のためにマイクロソー本体が自動的に停止します。


上記の状態が解消されると、再始動することができます。

本体が自動的に停止したときは、「メインスイッチ⑥」を引き込み続けしないでください。引き込み続けると、故障の原因になります。

## 回転スピードの調節

「メインスイッチ⑥」を引き込む加減で、回転スピードが調節できます。回転スピードを調節することにより、材料に、より適した切断が可能になります。

- 軽く引く・・・低速
- 強く引く・・・高速

 低速で長時間切断作業すると、マイクロソー本体が高温になります。マイクロソー本体が高温になったときは、最高回転スピードで約3分間無負荷で回転させ、機体を冷ましてください。

## バッテリー残量表示

バッテリー③の残量（目安）は、マイクロソー本体のバッテリー残量表示ランプ⑦の表示で知ることができます。バッテリー残量表示ランプ⑦は、「メインスイッチ⑥」を半分または完全に引き込むと点灯します。

バッテリー残量表示ランプ	残量
緑の点灯	30%以上
赤の点灯	30%未満
赤の点滅*	0%

\*バッテリー③の温度が過熱していたり、過負荷になっていたるときも、バッテリー残量表示ランプ⑦が赤く点滅します。

## 4 切断する



**警告**

◆ 使用中は、マイクロソー本体を確実に保持してください。



**注意**

◆ 作業時、マイクロソー本体は軽く押すだけで十分です。  
必要以上に強く押し付けると、ブレード(刃)①を傷めて作業効率が下がったり、マイクロソー本体が故障したりします。

「メインスイッチ⑥」を“入”にして、回転が十分に上がってから切断を始めてください。

切り始めは、ブレード(刃)①をゆっくり材料に押しつけてください。

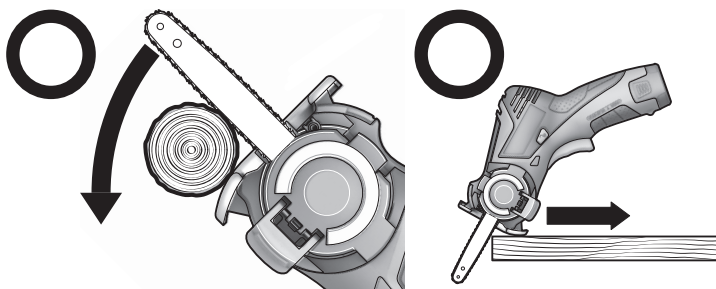
☞ 切断中は、ベースプレート②を材料にしっかり押しつけてください。

☞ ブレード(刃)①が材料に食い込んで動かなくなったときは、「メインスイッチ⑥」から直ちに指を離してください。

別の工具を使うなど、何らかの方法で材料の切れ目を広げ、マイクロソー本体を材料から引き出してください。

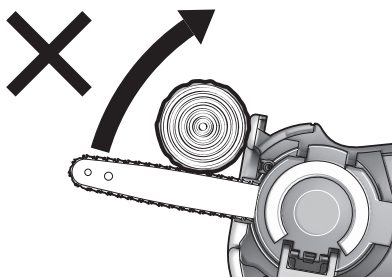
使  
い  
方

### 正しい切り方



☞ 切断作業は、上から下もしくは奥から手前方向で行ってください。

### 間違った切り方



## 5 切断を終了する

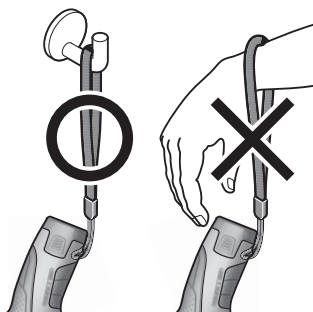
「メインスイッチ⑥」から指を離します。

- ☞ ブレード(刃)①の動きが完全に止まるまで、マイクロソー本体を床やテーブルなどに置かないでください。
- ☞ 「メインスイッチ⑥」を切ったあと、ブレード(刃)①の動きを無理に止めるようなことはしないでください。  
また、手で押さえるようなことは絶対にしないでください。



**注意**

- ◆ ストラップ⑩は、保管用です。  
ストラップ⑩を手首に掛けて、マイクロソー本体を持ち運ばないでください。



# 困ったときは

## 故障かな？と思ったら

- ① 『取扱説明書』を読み直し、使い方に誤りがないか確かめます。
- ② 充電については、『充電器の取扱説明書』を読み直します。
- ③ 次の代表的な症状が当てはまるかどうか確かめます。

症 状	原 因	対 処
「メインスイッチ⑥」を引き込んでも、作動しない	バッテリー③が消耗している	バッテリー③を充電するか、交換する
	バッテリー③の温度が最適温度範囲外になっている	バッテリー③が最適温度範囲内になるまで待つか、交換する
「メインスイッチ⑥」が引き込めない	「安全ロックスイッチ⑤」が“安全ロック（中央）”の位置になっている	「安全ロックスイッチ⑤」を左右どちらかに押し込みながら、「メインスイッチ⑥」を引き込む
切断に時間がかかる	ブレード①が摩耗している	ブレード①を交換する
	バッテリー③が消耗している	バッテリー③を充電するか、交換する
突然作動が止まる	バッテリー③の温度が最適温度範囲外になっている	バッテリー③が最適温度範囲内になるまで待つか交換する
	本体に過剰な負荷が掛かった	過負荷にならない程度に作業を進める
充電しても、フル充電しない。または、フル充電しても、使用時間が短い	バッテリー③の寿命が尽きた	バッテリー③を交換する

## 修理を依頼するときは

- ◆ 『故障かな?と思ったら』を読んでもご不明な点があるときは、お買い求めの販売店または弊社コールセンターフリーダイヤルまでお尋ねください。
- ◆ 修理を依頼されるときは、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。
- ◆ この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合（消耗部品を除きます）が発生した場合は、お買い求めの販売店または、ボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。お客様のご使用状況によって、修理費用を申し受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

コールセンターフリーダイヤル ☎ 0120-345-762

土・日・祝日を除く、午前9:00~午後6:00

※携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161 をご利用ください。  
コールセンターフリーダイヤルのご利用はできませんのでご了承ください。

ボッシュ株式会社ホームページ <http://www.bosch.co.jp>

ボッシュ電動工具サービスセンター

〒360-0107 埼玉県熊谷市千代 39

TEL 048-536-7171 FAX 048-536-7176

ボッシュ電動工具サービスセンター西日本

〒811-0104 福岡県糟屋郡新宮町の野 741-1

TEL 092-963-3486 FAX 092-963-3407

困ったときは

# お手入れと保管



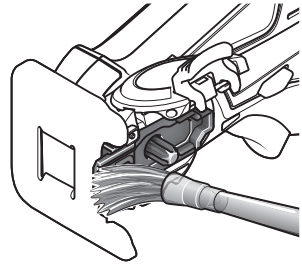
**警告**

◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、バッテリー③をマイクローサー本体から取り外してください。

## クリーニング

- 通風口やブレード取り付け部などに付いたゴミ、ホコリを吹き飛ばす
- 乾いた、柔らかい布でブレード(刃)①とブレード取り付け部の汚れをふき取る

- ☞ 石けんや液剤を使わないでください。
- ☞ こびり付いた汚れは、目が細かいブラシで落としてください。



## ブレード(刃)のお手入れ



**注意**

◆ ブレード(刃)①は、刃先が身体に触れないように注意してください。けがの発生を防ぐため、手袋を着用してください。

- ブレード(刃)①に付着した切り粉、ホコリを取り除く。
- ☞ ブレードチェーンに油を塗布する必要はありません。

### ● マイクロソーを使った後は、バッテリーを取り外し、きちんと保管する

- 子供の手が届くところ、または錠が掛からないところに置かない。
- 風雨にさらされたり、湿度の高いところに置かない。
- 直射日光が当たったり、車中など高温になるところに置かない。特に、バッテリーは50℃以上になるところに置かない。
- ガソリンなど、引火性が高いものの近くに置かない。
- ショートを防ぐため、バッテリー端子に絶縁テープを貼ってください。

